

北中だより

校訓：自主 明朗 協同

南島原市立北有馬中学校
令和5年2月2日発行
文責：校長 上田 敏浩

北中生の「素敵な心の花」が、日々咲いています

寒さ厳しく、木々や草花も春の訪れを待っているように感じる毎日です。この時期は花が少なく、見た目にはさびしい感じがしますが、北有馬中学校には、日々「素敵な心の花」が咲いています。おそらく生徒たちは特に意識することもなくやっているのですが、その自然体が素晴らしく、心を温かくしてくれます。以下は、私が日常の中で見つけた、素敵だなと思った場面です。見かけていない場面でも、きっと多くの素敵な場面があるのだと思います。

- 朝の清掃活動が終わって、校舎に戻る時、取り残していた落ち葉に気づき、集めてさらにきれいにしてくれた生徒たち。
- 昼休みの図書室で、誰から言われるでもなく、本棚のほこりを丁寧に取り除いてくれた生徒。
- 敷地や廊下で会うと、立ち止まって挨拶してくれる生徒たち。
- 戸締りしていると、進んで戸締りをしてくれた生徒たち。
- 放課後、苦手な問題で困っている友達に、丁寧に教えている生徒。
- 寒い日も、丁寧に雑巾がけをする生徒たち。
- 授業中、姿勢を正して真剣な眼差しで話を聞いたり、話し手の方に体を向けて聞く生徒たち。

人としての基本や、人への思いやりがきちんとできる生徒たちは、どこに行っても大事にされ、また、自信や誇りをもって活躍できると思います。先日の学校だよりで、「自分から気づいて動いてほしい」と書きましたが、早速実行している生徒たちもいて、嬉しい限りです。

Pepperは動くかな？～プログラミング学習に取り組んでいます～

現在、2年生の技術の授業では、Pepperの動作をプログラミングして動かす授業に取り組んでいます。自分が考えたプログラムどおり動くでしょうか。



取り組む様子



プログラミング中



出来上がりを待ってます

公立高校前期選抜検査始まる！

2月1日（学校によっては2日も）、長崎県の公立高校の前期選抜検査が行われました。本校からは、島原翔南高校6名、口加高校4名をはじめ、計18名の生徒が受検しました。発表は、2月8日（水）に行われま

す。また、後期選抜検査は、3月7日（火）・8日（水）に行われます。後期の発表は3月15日（水）です。

前期選抜の志願者数や、各学校の募集定員・選抜検査の方法等については、長崎県のホームページでご確認ください。

（右の写真は、3年生の教室前にある「絵馬」です。希望が叶いますように。）



郷土料理が給食に！～全国学校給食週間～

1月24日（火）～30日（月）は、全国学校給食週間でした。戦後の食糧難による児童生徒の栄養状態の悪化を背景に、学校給食再開の声が高まり、昭和22年1月から学校給食が再開されました。そして、昭和25年度から、1月24日から30日を「学校給食週間」としました。学校給食は、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるために、重要な役割を果たしています。

今年度はこの期間中、郷土料理や昔の食事、地場産物を活用した給食が登場しました。日々給食をいただくことができるのも、原材料を作ったり加工したりしてくださっている方々、給食を作ってくださいる調理員の方々、配送をしてくださる方々、献立を考えたりしてくださっている栄養士の方々など、学校からは見えないところで働いている皆様のおかげです。直接会う機会はありませんが、日々感謝の気持ちをもっていただきますよう。

作品を掲示しています

書写の時間の取組や授業で書いた作品、美術作品を、校内に掲示しています。お立ち寄りの際は、是非ご覧ください。



1年書写



3年国語「故郷」



美術作品

ひとつことふたこと

随分前の話です。耳の調子がおかしくなり、どこかいい病院はないですかと養護の先生に尋ねたら、北有馬にいい病院があると教えてもらい、受診したことがあります。おかげさまですぐに良くなり、ありがたかったことを覚えています。新型コロナやインフルエンザ等の予防はもちろんですが、歯などの治療が必要な人は、早く受診することを勧めます。様々な事情はあると思いますが、放っておくと、完治までにさらに時間がかかりますし、お金もかかります。健康でいることが、様々な活動の源です。